



なかよしルーム 相談室だより

心の教室相談員 神野 みつ美

本地っ子のみなさん、ご入学、ご進級おめでとうございます！

保護者の皆様、こんにちは！ なかよしルーム 相談員の神野です。
今年度も担当させていただくことになりました。1年間どうぞよろしくお願いいたします。
新学期になり教室や友達の顔ぶれも変わり、1か月が過ぎようとしていますが、ご家庭での子どもさんの様子はいかがでしょうか？
緊張からくる疲れや不安は、新しい環境に馴染んだ頃に出てくるようです。「子どもの様子を見ていて、なんとなく元気がない」「落ち着きがない、涙を見せることがある」など、今までと違う状態の時は、疲れが出ているサインかもしれません。お家でゆっくり話を聞いてあげてください。子どもたちにとって、ご家庭での安心が、何よりの特効薬となります。

◆相談室って何をするとところ！？

相談室は、本地っ子の皆さんが「ほっ」とできるような場所であることを目的とした部屋です。20分放課、昼放課には開放していて、誰でも自由に入出入りできます。おしゃべりしたり、絵を描いたり、本を読んだり・・・自由に気楽に過ごせる所ですよ。昨年度は、1年間で延べ、2,924人の来室がありました。

◆相談室っていつ空いているの！？

ほぼ毎日開室しています。

開室時間は、保健室のドア、相談室のドアの掲示を見てくださいね。場所は、北館1階 図工室のとなりです。

「こんな相談室があるんだね」とお子様との会話の中で、ぜひお話しください！

◆相談したいとき どうしたらいいの！？

校内を巡回しているときに、神野に声をかけてくださってもOK！！

または、保健室のドアや相談室前に置いてある「相談カード」に記入して相談室前にある「相談カードポスト」に入れてください。

昨年度は、1年間でのべ254人の相談がありました。

◆お話を聞かせてください！

お子様も、保護者の方も「困っていること」「気になること」「心配なこと」がある時や「誰かに話を聞いてもらいたい」と思った時には、お気軽にお越しください。みなさんの大切なお話を、できるだけじっくり聞くようにしたいと思っています。保護者の方の申し込みは、コーディネーターの田中先生までお願いします。

「学校のどこかに先生ではない大人がいて、いつもニコニコ受け入れる。そんな陽だまりのような存在であれば」という思いで運営しています。